

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第4項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成23年8月9日
【四半期会計期間】	第123期第3四半期（自平成22年10月1日至平成22年12月31日）
【会社名】	高島株式会社
【英訳名】	TAKASHIMA & CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 高島 幸一
【本店の所在の場所】	東京都中央区銀座1丁目15番11号
【電話番号】	(03)3567局0755番
【事務連絡者氏名】	経理ユニットマネージャー 山田 陽
【最寄りの連絡場所】	東京都中央区銀座1丁目15番11号
【電話番号】	(03)3567局0755番
【事務連絡者氏名】	経理ユニットマネージャー 山田 陽
【縦覧に供する場所】	高島株式会社大阪支店 (大阪市中央区本町3丁目1番15号) 高島株式会社名古屋支店 (名古屋市中区栄5丁目26番39号) 株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成23年2月10日に提出した第123期第3四半期（自平成22年10月1日至平成22年12月31日）四半期報告書の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、これを訂正するため、四半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

## 2【訂正事項】

### 第一部 企業情報

#### 第5 経理の状況

#### 1 四半期連結財務諸表

##### 注記事項

##### セグメント情報等

##### セグメント情報

#### 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

## 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_\_\_\_線で示しております。

### 第一部【企業情報】

#### 第5【経理の状況】

#### 1【四半期連結財務諸表】

##### 【注記事項】

（セグメント情報等）

##### 【セグメント情報】

（訂正前）

#### 2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	37,774	19,074	177	57,025	-	57,025
セグメント間の内部売上高 又は振替高	<u>1,412</u>	<u>1,842</u>	<u>26</u>	<u>3,281</u>	<u>3,281</u>	-
計	<u>39,186</u>	<u>20,916</u>	<u>203</u>	<u>60,307</u>	<u>3,281</u>	57,025
セグメント利益	256	293	78	628	2	625

(注)1. セグメント利益の調整額 2百万円はセグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間（自平成22年10月1日 至平成22年12月31日）  
（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	13,546	6,751	57	20,354	-	20,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	453	604	9	1,067	1,067	-
計	13,999	7,356	66	21,422	1,067	20,354
セグメント利益	114	105	29	250	3	254

(注)1. セグメント利益の調整額3百万円はセグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(訂正後)

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）  
（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	37,774	19,074	177	57,025	-	57,025
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	6	6	6	-
計	37,774	19,074	183	57,031	6	57,025
セグメント利益	256	293	78	628	2	625

(注)1. セグメント利益の調整額2百万円はセグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結会計期間（自平成22年10月1日 至平成22年12月31日）  
（単位：百万円）

	報告セグメント			合計	調整額 (注)1	四半期連結損益 計算書計上額 (注)2
	建材	産業資材	賃貸不動産			
売上高						
外部顧客への売上高	13,546	6,751	57	20,354	-	20,354
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	2	2	2	-
計	13,546	6,751	59	20,356	2	20,354
セグメント利益	114	105	29	250	3	254

(注)1. セグメント利益の調整額3百万円はセグメント間取引消去であります。  
2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。